



プラチナ社会研究会 2017年度第1回セミナー — AI・IoTが拓く地域の未来 —

- 日時：2017年6月7日（水）14：30～17：20
- 会場：三菱総合研究所 4階 大会議室ABCD
http://www.mri.co.jp/company/info/office/headoffice_map.html

プログラム

- 14:30-14:35 開会挨拶
株式会社三菱総合研究所 プラチナ社会センター センター長 仲伏 達也
- 14:35-15:15 基調講演
『地域におけるAI・IoT活用の可能性』
株式会社三菱総合研究所 先端技術研究センター センター長 比屋根 一雄
- 15:15-15:35 講演①
『AI技術を活用した地域づくり』
株式会社Nextremer 代表取締役CEO 向井 永浩 氏
- 15:35-15:55 講演②
『地域IoTと情報力』
慶應義塾大学環境情報学部 准教授 中澤 仁 氏
- 15:55-16:15 休憩
- 16:15-16:20 プラチナ社会研究会のご案内
株式会社三菱総合研究所 プラチナ社会センター 主席研究員 高橋 寿夫
- 16:20-17:20 パネルディスカッション
【パネリスト】
株式会社三菱総合研究所 先端技術研究センター センター長 比屋根 一雄
株式会社Nextremer 代表取締役CEO 向井 永浩 氏
慶應義塾大学環境情報学部 准教授 中澤 仁 氏
【モデレーター】
株式会社三菱総合研究所 社会 I C T 事業本部 主席研究員 村上 文洋
- 17:20 閉会

ご注意頂きたい事項

- ◆ 本日のセミナーの様子を事務局にて撮影・録音し、公表・転載することがありますのであらかじめご了承ください。問題がある場合はセミナー終了までに事務局宛にお申し出ください。
- ◆ 事務局の許可無く、撮影・録音・公表・転載することはご遠慮願います。



プラチナ社会研究会

新産業は、人が輝く暮らしから。



登壇者紹介

● 比屋根 一雄

(三菱総合研究所 先端技術研究センター センター長)

1988年三菱総合研究所入社。第2次AIブームの後（1990年代）、数多くのエキスパートシステム開発に従事、経産省リアルワールド・コンピューティング・プロジェクトで、研究リーダーを10年間務める。現在、AIの社会産業インパクトの調査研究、AI活用コンサルティング、AI活用サービス開発に従事し、当社の人工知能（AI）を主導。



● 向井 永浩氏

(株式会社Nextremer 代表取締役CEO)

岐阜県中津川市生まれ。金沢大学卒業後、大手国内メーカーにSEとして入社。その後シンガポール資本のITベンチャーに参画し、新規事業立ち上げ等に従事。2012年10月Nextremer創業、AIを用いた対話システムの研究開発を行う。さらにオープンイノベーションを積極的に推進し、研究機関や大学等と共同で画像解析、自動制御などの研究テーマにおいて共同研究を行う。



● 中澤 仁氏

(慶應義塾大学 環境情報学部 准教授)

慶應義塾大学環境情報学部准教授。2003年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士課程修了。博士（政策・メディア）。2004年ジョージア工科大学客員研究員。街に埋もれて見えない無限の情報を採集するのが現在の専門で、ユビキタス・モバイルコンピューティング、センシングシステム、ディペンダブルシステム、スマートシティ等の幅広い研究に従事。



● 村上 文洋

(三菱総合研究所 社会ICT事業本部 主席研究員)

1988年三菱総合研究所入社。専門は、電子行政、オープンデータ、ユニバーサルデザイン。IT総合戦略本部 新戦略推進専門調査会 電子行政分科会 構成員、データ流通環境整備検討会 オープンデータワーキング 構成員などを務める。

